

# 大変勉強になった消費生活モニター

池上 高子(41才・中里)

消費生活モニターになって日常生活で変わったことはありますか

毎月の価格調査、業者との話し合いなどで商品の流通機構や値段の動きを勉強することができ、大変役立っています。目が肥えたといいますか——どこの商店に行っても値段が気になるほど、日常生活に密着していますね。



【消費者運動連絡会で学用品の試買調査結果を発表する池上さん】

## 上手な買い物の秘けつは

自分に必要な物だけ買うのが一番のポイントですね。見た目にとらわれず、質を見ることです。それと表示を見る。例えば、密閉食品だと量目、添加物、製造年月日など大事なことですね。買ったあとで苦情を言うより、自分で納得のいく物を買うことです。

## モニターを多くの人に経験してほしいと思いますがいかがですか

そうですね、私も3年間経験したわけですが、つくることはありません。経済の変動がありますし、おってもおってもきりがないのが消費生活だと思います。ひとりでも多くの人に経験してほしいと思います。

## 消費者として、商店やメーカーに言いたいこ

## とはありませんか

商店も消費者が買って喜べるような物を置いてほしいですね。その店の信用問題だと思います。商店にもよりけりですが、どうしても小売店よりスーパーの方が安いですね。最近小売店も消費者を意識し、神経を使ってくれる店が多くなりましたがたえず工夫、勉強しても安い品物を提供してほしいですね。それに、これから消費者運動連絡会が小売店と学用品の価格協力を結ぶようになると思いますが、商店も私達消費者から声がなくても、時期、時期に必要な物を安く売ってほしいですね。

## 次回もモニターをやっていただけますか

消費生活を考えることは時代にマッチした消費者活動だと思います。私もモニターになってほんとによかったですし、できればこれからも続けたいですね。

# 危ないと 子をしかるより 手を引こう

やたずねしまよ

卸売市場の整備をすすめるのに、なぜ公設化が必要なのですか——。

答 現在の卸売市場並びに生鮮食料品の流通をめぐる問題点を解決し、「生鮮食料品などの取引の適正化と生産及び流通の円滑化住民生活の安定をはかる」ためには市場の大型化、総合化が必要です。そのためには、交通の便の良い所に広大な用地が必要になり、近代的、能率的な施設の建設など多額の投資

をしなければなりません。

ところが地価の高騰、施設費の増大によって、現在の市場、民間の市場ではとても採算に乗れ難いのが実情です。そこで公共資本（公設化）によって市場を大型化、総合化をはかります。これは今後の流通事情の変革に対し、行政として先行的に対応することであり

住民生活の安定のための社会的要請に応えることでもあります。



【市場に集められた青果類はセリにかけられます】